【記載例２（教育機関向け）】

令和７年度知財活用弁理士等派遣申込書

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　令和７年●月●日

　一般社団法人青森県発明協会　会長　　殿

〒●●●‐●●●●

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　所　在　地　●●市●●　●-●

　　　　　　　　　　　　　　　申込者　名　　　称　●●●学校

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　氏　　　名　校長　●●

氏名は代表者名を記入してください。

PTAの場合は、PTA会長です。

　このことについて、次のとおり申込みます。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 希望日時 |  | 令和　　年　　月　　日（　） | 　　　　　時　　分～　　時　　分 |
|  | 令和　　年　　月　　日（　） | 　　　　　時　　分～　　時　　分 |
|  | 令和　　年　　月　　日（　） | 　　　　　時　　分～　　時　　分 |
| 会場（所在地） | ●●●学校　体育館会場については会場費の負担も含め、申込者が手配してくださるようお願いします。 |
| 内容 | 希望する内容を具体的に記入してください。・参加者は、●●●学校●年生の生徒・学生等　５０人・生徒の創造する意欲を高めるため、「総合学習」の授業のなかで、子どもたちの身近な発想やアイデアから新商品が開発される可能性があることを、教えてほしい。・子供が特許権を取得した具体的事例を紹介してほしい。・発想力強化出張教室で知財や発想工作について楽しく教えてほしい。　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　など |
| 知財専門家 | ●生徒・学生等が楽しく理解できるように説明してくれる専門家を派遣してほしい。希望する分野等ありましたら記入してください。 |
| 担当者連絡先 | 所属　●●●学校氏名　教諭　●●●●←PTAの方の場合は、代表者、連絡可能な電話番号電話　●●●-●●-●●●●　　　　FAX、メール等をお知らせください。E-mail　●●●● |

申込後、内容を確認し、派遣する弁理士等との日程調整を行い、具体的な開催日を決定します。希望に添えない場合もありますので御了承ください。